

平成 22 年度石川県支部総会開催報告

平成 22 年 6 月 12 日、麻布大学同窓会石川県支部総会を内科学第二研究室教授、土屋亮先生をご来賓に迎え、石川県金沢市の文教会館で開催しました。総会は 18 名（石川県支部会員数 60 名）が参加し、土屋先生から大学の近況、研究されている分野についてのご講演を賜りました。お示しくださったスライドで、大学構内の新しい建物の配置やまだ残っている懐かしい建物を知ることができました。またご講演では、獣医領域における輸血の現状について、我が国は先進国の中では輸液部門は途上国であること、成分輸液で劇的に症状が改善される症例など、たいへん興味深いお話しを拝聴いたしました。続いて行われた懇親会では、土屋先生を囲んで楽しい時間を過ごしました。一次会が終わってもほとんどの参加者は二次会に流れ、土屋先生と懇親を深め、すてきな夜のひとときを過ごすことができました。

宮崎県下で発生している口蹄疫はいまだ終息せず、全国から獣医師が防疫支援に宮崎県入りしております。大学においても、この発生を受け、実習等に影響が出ていることをお聞きしました。石川県支部としても、総会で宮崎県への義援金は事務局一任とするが、少しでも多くの援助をとのことで、遅ればせながら本部あて義援金をお送りしたところであります。一日も早く終息することを祈っております。

今回お忙しい中ご来賓に駆けつけてくださいました土屋先生、いつもお世話になっている同窓会事務局の皆様には本当に感謝申し上げます。今後とも石川県支部をよろしく願いたします。

（石川県支部事務局 長井 誠）